

## ふれあい記録

実施日：令和2年3月19日(木)

当番者名 江口正彦、細矢清志

コース名：(独自コース 79 番) 小田原城総構 山側コース (通し番号 第 160 回)

天 候：晴れ

参加者名： 相川 勲 岩崎宗郷、江口正彦、斧原良一、小俣悦男、神谷順子、柴崎幸治、  
、  
 田野実裕之、鶴岡重典 西村寿文、根本邦子、細矢清志、堀井克子 宮原宏至  
<ビジター>工藤君明、林 洋、山奥利光、吉田寿記  
計 18名 (内、男性 16名 女性 3名) (五十音順)

交通： 集合 小田原駅東口・2階デッキの二宮金次郎像前 8:30

往路。 金沢文庫発 7:00⇒7:08 上大岡駅 地下鉄 7:16 発⇒7:26JR 戸塚駅 7:30  
⇒8:14 着(小田原駅)

復路 JR 早川駅発 14:32 発⇒大船(15:6 着)⇒戸塚(15:14 着)⇒横浜駅 15:25 着

コースタイム (時刻)：徒歩時間 約 5 時間

二宮金次郎銅像前 9:00 出発⇒9:30 井細田口⇒9:50 谷津御金の台⇒10:10 久野口⇒  
10:20 イオン・トイレ休憩 10:30⇒城下張出し⇒11:05 山の神台東⇒11:15 山の神堀切  
⇒11:30 稲荷森⇒11:45 西堀⇒11:55 東堀大堀切⇒12:20 新堀(昼食・トイレ)13:00  
⇒瓜生坂経由⇒13:40 板橋見附⇒13:45 早川二重戸張り⇒14:25JR 早川駅ゴール

みどころ：

NPO法人小田原ガイド協会の真木和男さん、白須文子さんよる 2 班に分れてインカム  
を使用したの説明を聴きながら案内していただいた。

難攻不落と言われた小田原城の総構、丘陵を利用した土塁、搔揚と水堀、空堀(障子堀含  
む)、など堀が沢山残っていて要塞としての様子が垣間見られた。

遠方から見る小田原城がきれいに見えた。

曾我丘陵、大山、三ノ塔などの丹沢尾表尾根、矢倉岳、明神が岳、二子山などの箱根の  
山々が見られた。

自然観察：

堀の土手沿いには野草の花が沢山咲いて美しかった。

染井吉野の桜はまだ少し早いようで咲いていなかったが、早咲きの桜がきれいだった。

モクレンの花が一本映えて素晴らしかった。

特記事項：

今回は小田原ガイド協会の 2 人が的確な説明をしていただき、小田原城のすばらしさを  
勉強できた。

北条氏は豊臣秀吉との合戦に備え小田原城とその城下を囲う周囲 9k にも及ぶ大規模  
空堀と土塁を築きました。現在も各所に総構の名残を示す土塁の遺蹟など山側コース  
を散策した。